

ジェンダー平等へ 政治の転換を

共産党が政策発表



コロナ危機は、「ジェンダー不平等・日本」の矛盾をうきぼりにしました。岸田首相は所信表明で、この大問題について一言も語りませんでした。

日本共産党は、男女の賃金格差の是正、「痴漢ゼロ」などを求める政策を発表。本気でジェンダー平等にとりくむ政治にきりかえるためにがんばります。



記者会見する(左から)田村智子政策委員長と倉林明子ジェンダー平等委員会責任者=10月1日、国会内

パンフレット
配布中!

ホームページからも



核兵器禁止条約に 参加する政府を



世論調査で7割を超えるなど、国民の圧倒的多数が核兵器禁止条約への参加を求めています。しかし日本政府は、唯一の戦争被爆国でありながら、同条約の署名・批准に冷たく背をむけています。日本共産党は、市民と野党の共闘で、核兵器禁止条約に参加する政府を実現するために全力をつくします。

「核兵器禁止条約に参加する政府を」と訴える、原水爆禁止日本協議会(日本原水協)などの平和・労働団体が行った宣伝・署名行動=10月6日、東京・新宿駅前

